



産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 6 月 26 日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分県中津市大字昭和新田1番地

氏 名 ダイハツ九州株式会社

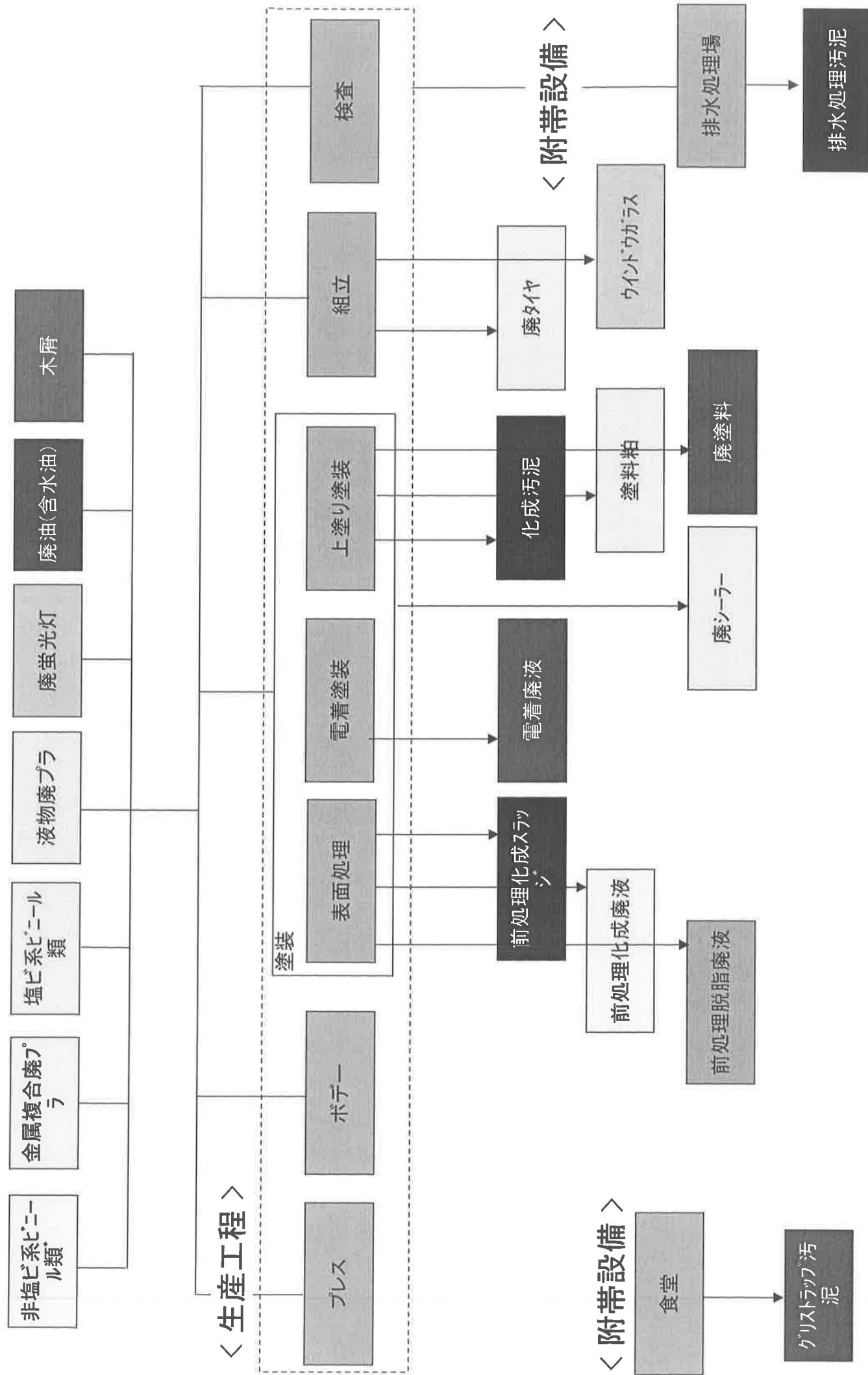
取締役社長 水谷 誠

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0979-33-1240

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ダイハツ九州大分(中津)工場
事業場の所在地	大分県中津市大字昭和新田1番地
計画期間	平成 27年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日 迄
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	E-31 輸送用機械器具製造業
②事業の規模	6,000 百万円
③従業員数	3,662 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙、1 参照



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙、2 参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

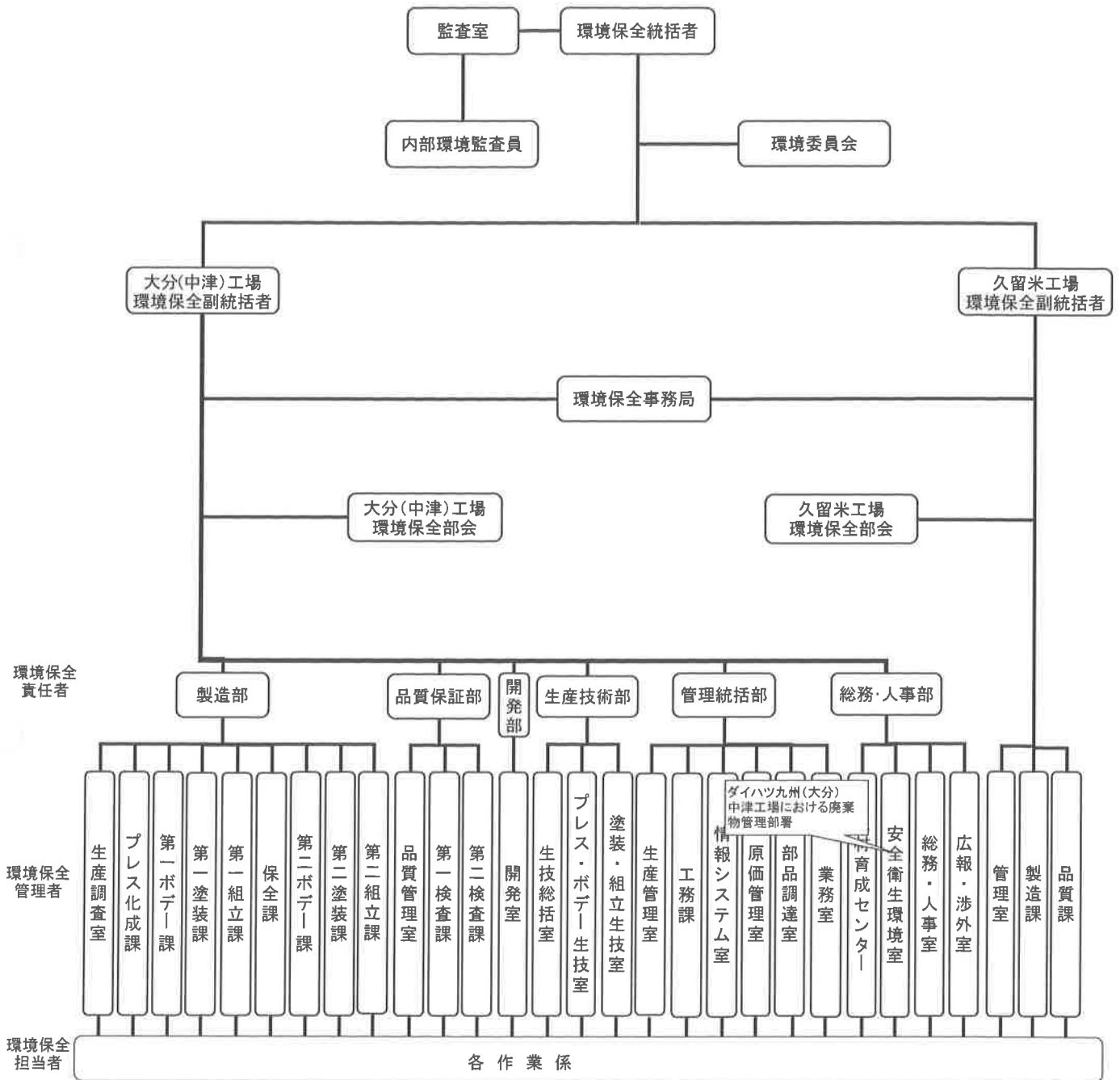
①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
②計画	別紙、3 参照	t
		t

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：別紙、1参照 取組：別紙、3 これまでに実施した取組 参照
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：廃油 取組：油水分離による一部有償化

# ダイハツ九州(株)の環境マネジメントシステム組織図

改訂2015.1.6



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
①現状	【前年度（2014年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラ	ガラス屑	廃油	廃酸	廃アルカリ	木くず
	排出量	2,246t	1,001t	16t	551t	193t	116t	11t
(これまでに実施した取組)								
汚泥		・ 前処理化成スラッジの減水化（乾燥化）						
廃プラ		・ 金属複合廃プラの分別徹底による発生量削減						
廃油		・ 塗装ロボット塗着効率改善による廃塗料発生抑制						
②計画	【目標】 廃棄物発生量 台当り原単位 0.4%削減							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラ	ガラス屑	廃油	廃酸	廃アルカリ	木くず
	排出量	2,243t	1,000t	16t	550t	193t	115t	11t
前提条件 2014年度生産台数 40.9万台 2015年度（生産予測値） 41.0万台 削減目標 台当り0.4%削減								
(今後実施する予定の取組)								
廃プラ		・ 金属複合廃プラの分別徹底による発生量削減 ・ 部品組付不良による廃却ロス低減による廃プラ発生削減						

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) _____		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) _____			
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) _____			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) _____		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
<div data-bbox="359 1146 1248 1758" data-label="Text"> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">別紙、4 参照</p> </div>			t
			t
			t
			t
			t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	別紙、4 参照		t
			t
			t
			t
t			
※事務処理欄			



産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
①現状	【前年度（2014年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラ	ガラス屑	廃油	廃酸	廃アルカリ	木くず
	全処理委託量	2,246t	1,001t	16t	551t	193t	116t	11t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	5t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,246t	575t	t	551t	193t	116t	11t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	142t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	284t	11t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マテリアルリサイクル処理業者、サーマルリサイクル処理業者への委託</li> <li>・委託業者現地確認実施</li> <li>・電子マニフェスト導入による処理状況相互確認の徹底</li> </ul>								
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラ	ガラス屑	廃油	廃酸	廃アルカリ	木くず
	全処理委託量	2,243t	1,000t	16t	550t	193t	115t	11t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	5t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,243t	575t	t	549t	193t	115t	11t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	142t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	283t	11t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マテリアルリサイクル処理業者、サーマルリサイクル処理業者への委託継続</li> <li>・委託業者現地確認の継続実施</li> </ul>								